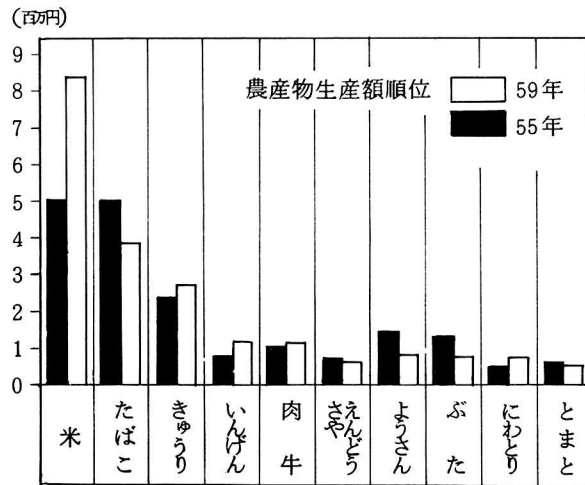


米のとれ高

	さくづかかんせ 作付面積 (ha)	せいさんりょう 生産量 (t)	せいさんがく 生産額 (百万円)
50年	553	2,560	664
55年	505	1,480	498
60年	505	2,480	821

(玉川村役場産業課調べ)



(玉川村役場産業課調べ)

② 田を作るくふう

農家の人びとは、しごとののう

りつをあげるため、みんなでそうだんをして長い年月をかけて田の形を長方形にしました。

用水ろもなおして田に水をひき、べんりにしました。これを「こう地せいり」といいます。



こう地せいり前のようす



こう地せいり後のようす(山小屋)

ほとんどの田は、こう地せいりをしたので、道はばも広くなり大がたきかいも通れるようになりました。米のとれ高も多くなりました。

田を作りかえるのには、たくさんのお金がかかるので、村や県、国でお金をだして、農家の人をたすけています。

山あいの田は、まだこう地せいりをしない田もあります。